

2級建築

施工管理技士

新
た
な
道
を
切
り
拓
く

日建学院

2024年度

TOP INTERVIEW

2024.8
おかげさまで



株式会社建築資料研究社は、
1969年に建設関連の出版事業を創業して以来、
多くの皆さまにご愛顧いただき、2024年8月に創立55周年を迎えます。
創業者／馬場瑛八郎は、日本大学 工学部 建築学科を卒業後、
設計事務所に勤めながらも苦労して一級建築士を取得し、
『これから建築士取得を目指す方々に同じ苦労をさせたくない』その思いから
資格受験予備校「日本建設実務学院」を設立しました。（現在の日建学院）
私も大学の建築学科を卒業後、建設会社で現場管理の仕事をするかたわら、
日建学院に通い一級建築士、一級建築施工管理技士を取得しました。
仕事を続けながらの受験勉強はけっして楽なことではありません。
仕事と勉強の両立はつらいことも多く、学習の継続は大変です。
しかし、それを乗り越え合格できる環境が日建学院にはあります。
日建学院で学び合格できた喜びを一人でも多くの方々に経験していただきたい。
この業界のトップランナーとして駆け抜け続けたこれまでとともに、
創業者の想いを受け継ぎ、これからも社会に貢献できる企業であり続けるため、
頑張る人々を全力でサポートし続けます。

代表取締役 馬場 栄一

1992年 3月	早稲田大学 理工学部 建築学科 卒業
1992年 4月	大成建設株式会社東京支店 入社 (現場管理) 東京:恵比寿ガーデンプレイス建築工事ほか 大阪:泉大津ポートタワー建築工事ほか *在職中に一級建築士／一級建築施工管理技士 取得(日建学院 通学)
2000年 1月	株式会社建築資料研究社 入社
2000年 4月	住宅事業本部 本部長
2002年 4月	学院本部 本部長
2007年 5月	営業本部 取締役
2007年 7月	代表取締役社長 就任 現在に至る

HISTORY



1969年	株式会社建築資料研究社創立
1970年	原図資料集発売
1972年	コンピューターによる建築構造計算システムを開発 雑誌「庭」・「積算ポケット手帳」創刊
1973年	カセットによる建築土養成講座発売
1975年	雑誌「住宅建築」創刊
1976年	日建学院開設 東京校(1・2級建築士学科・設計コース)
1977年	日建学院 映像講座制作の為、本社内にスタジオ・編集室設置 基本建築基準法関係法令集(オレンジ本)創刊
1978年	「宅地建物取引者(現取引士)、土地家屋調査士講座」開講
1979年	「日建新聞」創刊
1980年	日建学院60校目開校
1982年	建築専門学校「東京日建工科専門学校」開校
1983年	シリーズ書籍「建築設計資料」創刊
1985年	「1級/2級建築施工管理技士講座」開講
1986年	「1級/2級土木・造園・管工事・測量士講座」開講
1989年	日建学院100校目開校
1990年	インテリア雑誌「コンフォルト」創刊
1995年	(社)全国建設業協会と提携し (株)建設産業振興センター設立に参加
2002年	Webオンライン学習システム「ニッケンbbスクール」スタート
2004年	実施協力機関として「監理技術者テレビ講習」を開講
2005年	登録講習機関として許可を受け「宅建登録講習」を開講
2006年	国土交通大臣の登録をうけた実施機関として「宅建実務講習」を開講 1・2級建築士・宅建・個別指導システムスタート
2008年	日建学院教室内「個別ブース」学習スタイルスタート
2009年	建築士や土木講座を扱う日建学院認定校を展開 (社)全国土木施工管理技士会連合会の継続学習制度(CPDS)認定講習を開始
2010年	厚生労働省雇用対策緊急人材育成支援事業による 「基金訓練」建築・不動産・パソコン・簿記養成講座を開始
2011年	個別講座を扱う日建学院公認スクールを全国に展開 求職者支援訓練、都道府県委託訓練を全国で展開
2012年	スマートフォン・タブレットでも講義視聴が可能となる配信システムを構築
2014年	8月に創立45周年となる
2015年	日建学院開校 40周年
2019年	創立50周年
2020年	日建学院が日本マーケティングリサーチ機構の 調査による3部門でNo.1を獲得
2021年	日建学院建築士講座が日本マーケティングリサーチ機構の 調査による10部門でNo.1を獲得
2024年	創立55周年



日建学院の母体である建築資料研究社は、建設業界向けの資料集や書籍、専門誌などを50年以上発行している出版社です。建設業に携わる事業所のほとんどでそれらの市販書が置かれ、圧倒的な指示を得ています。



安定した高い合格実績。日建学院は、本気で合格したいあなたを全力でサポート

日建学院最大の強みである、業界トップクラスの講師陣とハイクオリティな講義。そして受講生1人1人に合った学習サイクルで、合格まで導きます。

2022年度 全国合格者数7,924名に対し、

日建学院生80 合格者の10人に1人以上は日建



女性が選ぶ資格スクール
No.1



建築のプロがおすすめする建築士講座
No.1

日本マーケティングリサーチ機構 調査概要:2020年4月期

独学で合格を目指すのはなぜ難しいのか?

理由
1

自己管理が難しい

働きながら勉強するための時間と場所を確保するのは容易ではありません。また、モチベーションを維持しながら計画的に学習を進めていくことも、独学で学習する場合の大きなハードルのひとつです。

理由
2

勉強が続かない

建築施工管理技士の勉強は、普段馴染みの少ない内容が多く、理解に時間がかかります。しかし独学の場合は、わからない部分があつても誰かに教わることができないため、そのまま挫折してしまうケースが多く見られます。

理由
3

トします。

日建学院の
合格率が高い
4つの理由

2名

※左記合格実績には模擬試験のみの受講生、教材購入者、無料の役務提供者、過去受講生は一切含んでおりません。

学院受講生です！



大学生が選ぶ資格スクール
No.1

ブランドのイメージ調査

勉強の効率が悪い

建築施工管理技士の勉強は学習する分野が幅広く、満遍なく理解するには相当な時間を要します。そのため限られた時間内に学習効果を上げるには、要点を絞った効率的な学習法が求められます。しかし独学の場合はそのノウハウを知らず、遠回りな勉強をしてしまう事があります。

01

無理なく続く
学習サイクル

>>> P06

02

最強の講師陣 &
最高の映像講義

>>> P08

03

出題頻度の高い
テキスト&過去問題集

>>> P10

04

不安を自信に変える
熱いサポート

>>> P12

日建学院の合格率が高い理由

01

無理なく続く 学習サイクル

働きながら学習を継続するのは容易ではないため、勉強に対する高いハーダル意識を持つてしまいがちです。そこで日建学院の建築施工管理技士講座では、自然と学習サイクルが身につくよう「自宅での予習」→「通学での映像講義」→「確認テスト・自宅での復習」を繰り返すカリキュラムをご用意しています。この学習サイクルを習得することが、合格への一番の近道です。また、ライセンスアドバイザーや、欠席に対応するフォローシステムなど、忙しい学習者をサポートする体制も万全に整っています。

事前学習

しっかり備えることで 理解度UP！

まずは学習自体に慣れるための自宅学習用のテキストをご用意しています。初心者でも取り組みやすい内容なので、抵抗感の生まれる専門用語も、次第に理解できるようになっていきます。また質疑応答システムで、質問にスピーディーに対応。本講義に向かう体制を整えます。

講義が始またら、宿題で予習

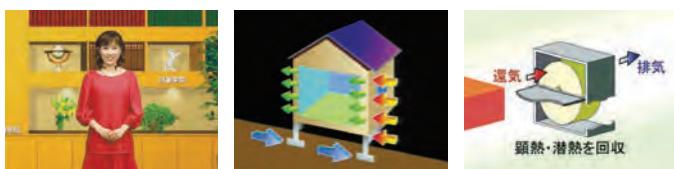
を行います。しっかり備えることで講義内容の理解度が増していきます。



映像講義

「試験で実際の映像が浮かんだ!」 映像やCGを使用した映像講義

日建学院の映像講義は、効率良く学習できるよう考えられています。映像やCGを多用し、その内容は常に新しいものへと更新されています。そのため、講師の質に左右されることなく、レベルの高い講義を受講できます。



仕事や病気、転勤にも対応！講義にどうしても行けない時はフォローシステムを活用！

仕事などの都合や諸事情で講義を欠席しても、規定の回数までなら欠席分の講義を個別学習ブースで受講することが可能です（予約制）。忙しい受講生の立場に配慮し、学習の遅れをすぐに取り戻せるようサポートします。また、転勤などにともなう転校にも対応しています。

※講座や教室によっては転校できない場合がございます。詳しくは各校までお問い合わせください。

相談・アドバイス

“独りじゃない”ライセンス アドバイザーがサポート！

講義には常に経験豊富なライセンスアドバイザーが付いて受講者一人ひとりの理解の進行具合を確認しながら、学習の仕方をアドバイス。合格に向けてメンタル面でもサポートします。



確認テスト・復習

“理解を実感！” 学習意欲を高める確認テスト

日建学院では映像講義後にテストを実施し、理解度の確認を行っています。今までわからなかったことが、予習⇒映像講義を通して理解できたことを実感できるので、学習へのモチベーションが高まります。



日建学院の合格率が高い理由

02

最強の講師陣 & 最高の映像講義

日建学院は日本で初めて「映像講義」を導入したライセンススクールです。合格のプロが練り上げる映像講義にはCGやアニメーションなどが豊富に使用され、難解な問題でも非常にわかりやすく理解できる工夫が取り入れられています。実際、生の講義と比較して映像講義は「理解力」「記憶力」「集中力」の面において高い学習効果を得ることができると言われており、毎年数多くの合格者を輩出しています。

映像講義の5つのメリット

1

視覚と聴覚の2つの感覚機能を同時に刺激。理解力と記憶力をうながす。

人間は多くの感覚器官が刺激を受けるほどに物事を理解・記憶しやすいという生理的特徴があります。

2

残像現象の効果により、記憶した知識をよみがえらせ、使わせる想起度が高い。

想起度とは過去に学習したことや出来事を思い出す割合を示します。テキストで読むだけの学習と比べ、観た映像やCGなどは記憶に残り呼び起こしやすくなります。

3

適切な講義時間の配分のもとに制作されているため、時間対効果が高い。

講義の流れや質問によってありがちな、時間配分が変わる・重要事項が抜ける・駆け足になる、といったことも心配する必要がありません。

4

フレーム効果の特徴によって、講義の内容に自然と集中することができる。

映像講義の画面には視線が自然と固定される効果があるため、集中力を維持しながら受講することができます。



5

講師や制作関係者が創意工夫を凝らし、質の高いベスト講義を生み出している。

生講師の講義は、講師一人ひとりのレベルに左右されてしまうことも。映像講義ではプロがチームで集結し制作を行うため、高い品質を維持できます。

映像講義ができるまで

STEP1 制作会議

受講生を合格に導く最高の講義内容を目指す!

どのような講義が受講生の皆さんに有益で、しかも合格に結びつかかを、講師だけでなく試験分析のプロ、資料作成のプロ、映像制作のプロがあらゆる面から検討しています。もちろん一度つくれば終わりではなく、法改正などにも迅速に対応します。講師や専門スタッフは最新情報に目を光らせ、より良い映像講義を提供するための会議を何度も開催。常にクオリティの向上を求め、討議をくり返しています。



STEP2 撮影

自社スタジオで撮影だから“わかりやすさ”をとことん突き詰める!

日建学院の映像講義は、教室で講師が講義をしている風景を撮影するものではありません。自社にスタジオ・撮影設備を完備しているため、映像はすべて自社スタジオで、綿密に練られたシナリオをもとに収録されます。受講生にとってわかりやすい言葉を選んでいるか、聞きやすいスピードかなど、複数の専門講師や技術スタッフがスタジオに集まり、納得いくまで振り直します。1回40分の講義の撮影に要する時間は延べ10時間以上。各講義とも、その分野を最も得意とするカリスマ講師が担当します。だからこそ全国どこでも、常に最高の講師による最高の講義が受けられるのです。



STEP3 編集

頭と心に残る映像講義を目指し、徹底的に極める!

撮影した講義をより具体的なイメージに仕上げるために、頭と心に残る映像に編集します。長年の経験に培われた技術を駆使し、撮影した講義にCG合成を行ったり、グラフやBGM、ときにはアニメーションなどの演出も加えます。こうして手間ひまかけて仕上げられる映像講義は、「理解力」と「記憶力」と「集中力」の面において生講義では得られない、絶大な効果を発揮します。



日建学院の合格率が高い理由

03

出題頻度の高い テキスト& 過去問題集

日建学院のテキストは、試験を熟知した講師陣が実際の試験の出題内容を分析し、その傾向を捉えた完全オリジナルで制作されています。イラストや図表を多数用いてわかりやすくするのはもちろん、覚えるべきポイントや必要な知識を凝縮することで、効率的に学習することができます。もちろん、法改正などの変化にも迅速に対応しています。また、「予習→本講義→復習」の学習サイクルごとにふさわしい教材を使用することで、理解度をより一層高めることができます。

テキスト活用のサイクル

予習

宿題



通学講義前に自宅で行う予習用教材。講義のポイントを事前にインプットするための課題です。



本講義

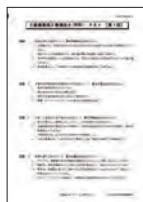
受験用テキスト



合格に必要な知識・数値などが理解しやすく集約。過去本試験で採用された内容が一目でわかるようマークリングされており問題解説集と相互に勉強することで驚くほど理解力が高まります。

本講義 理解の確認

確認テスト



講義で学んだポイントの定着度合いを測るアウトプット教材。テストの結果は自己管理ノートに記録して平均点と比較する事で、学習度合いの客観視や弱点把握などに役立てます。

復習

問題解説集



持ち運びに便利なハンディーサイズ。過去6年間の問題を分野別・項目別に分類して全問収録。全設問肢に詳細解説がついた、解いて、読んで理解する問題集です。

理解度が深まるテキスト・問題解説集

わかりやすいと評判!

イラストや図・表・写真などトータルで1000点以上使用。施工現場や構造力学における力の伝わり方などをイメージできるようにビジュアル面を重視。初めて試験を受験する人にもわかりやすい表現で解説しています。

出題率が高い項目が一目でわかる!

出題頻度が高い項目には、過去の出題年度や問題番号を明記。過去10年における出題は、年度・番号から「問題解説集」で簡単に検索。実際の試験問題にチャレンジすることで実力がどんどんアップします。

必要なポイントをコンパクトに表現!

覚えるべきポイントや必要な知識を分かりやすい図表で的確に解説しています。



問題の難易度に分けてランク表記!

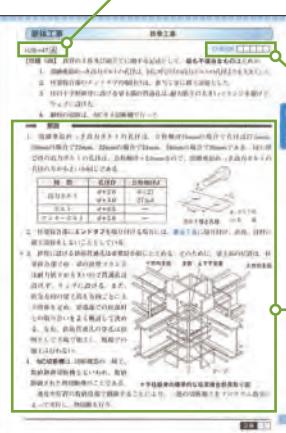
実力に合わせて学習を進めることができます。また過去の傾向から出題される優先順位がわかり、効率のよい学習をすることができます。

チェック欄で学習回数を記録!

過去の自分のチャレンジを○×で記録することで、苦手な問題を集中的に学習することができます。間違えた際にはなぜ間違えたかを記録すると更に成果が出ます。

問題に合わせた解説で更に理解を促進!

解答肢一つひとつに詳しい解説を明記。テキストでは学習できない問題の傾向・ポイントなど詳しく解説しています。

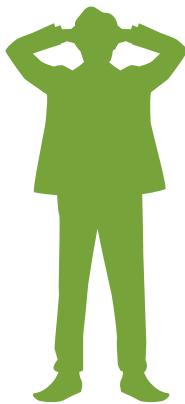


日建学院の合格率が高い理由

04

不安を 自信に変える 熱いサポート

試験に合格できない理由は大きく次の2つ「①勉強するポイントを間違える」「②勉強が続かない」です。①は学校に通い、ポイントを抑えた講義やテキストを活用していくことで、すぐに改善できます。しかし、多忙な毎日の中で勉強が遅れがちになり、学校にも通えず続かない、ということが起きてしまうかもしれません。そこで日建学院では、合格までの道のりを共に歩み支え続ける担当アドバイザーがいます。学習面はもちろん、さまざまな迷いや不安に寄り添い、あなたを合格までサポートし続けます。



仕事と両立
できるか心配

P16で詳しく紹介<<<

▶ ライセンスアドバイザー

ライセンスアドバイザーが
不安や悩みに親身に対応!

日建学院では受講生一人ひとりに担当がつき、入学から本試験までサポートし続けます。出欠や成績の管理、学習面のアドバイスからメンタル面の悩みまで、親身に対応。二人三脚で合格までの道のりをともに歩みます。「ライセンスアドバイザー」という心強いパートナーがいることで、迷うことなく学習に集中することができます。

コンピュータクリニック ◀

あなたの学力を詳細に分析し
学習方法をアドバイス!

模擬試験などの結果をコンピューターで瞬時に採点、集計した「個人分析表」を作成し、平均点や順位などを診断するサービスです。苦手分野の把握や、学習方法のアドバイスに役立ちます。個人ではなくなかなか把握できない自身の実力レベルも、全国展開の日建学院ならではの本サービスにより的確に把握することができます。

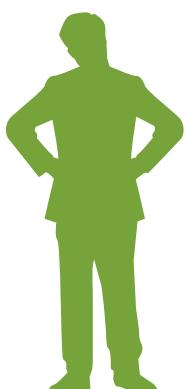


成績が
上がらなかったら
どうしよう

▶ 質疑応答システム

メールやFAXで
すぐに疑問を解決できます!

自宅での予習や復習時に生じた疑問は、メールやFAXでもお答えします。質問には、質問を自分で文章にすることで疑問点が整理される効果があります。わからない点は放置せず、早めに解決することが合格への近道です。



予習や復習で
つまずいたら
どうしよう

◀ 聴講サポート

全国の150校で
講義が受けられるから安心!

出張や引越し等により、通学している学校で受講できなくなる場合があります。そのような時も、全国に教室を開設している日建学院なら安心。事前に予約すれば、出張先や引越し先の最寄りの教室で、これまでと同様の講義が受けられます。全国展開、そして映像講義だからこそ可能な万全のサポート体制です。



出張が多いけど
大丈夫かな

※地域により一部、実施していない学校があります。
詳しくは通学希望校にお問い合わせください。

2級建築施工管理技士 資格試験の基礎知識

2級建築施工管理技士とは？

主任技術者として 建築工事を管理する

2級建築施工管理技士は、鉄筋工事や塗装工事などの建築工事の施工計画を作成したり、工事現場の工程管理や品質管理、周辺の安全管理などを行うために必要な資格です。

2級建築施工管理技士は、建設業法で定められた一般建設業の許可を受けている建設業者の営業所や工事現場における、専任の技術者及び主任技術者となることが認められています。

2級建築施工管理技士のメリットとは？

メリット1 建築工事の技術上の管理をつかさどる 主任技術者として

建設業法の規定により、元請業者、ならびに下請負に入る建設業者が、直接雇用する技術者の中から、現場に配置しなければならない技術者です。建築工事において「必要とされる資格」の一つとなっています。

メリット2 個人はもちろん、企業の技術力評価も高める

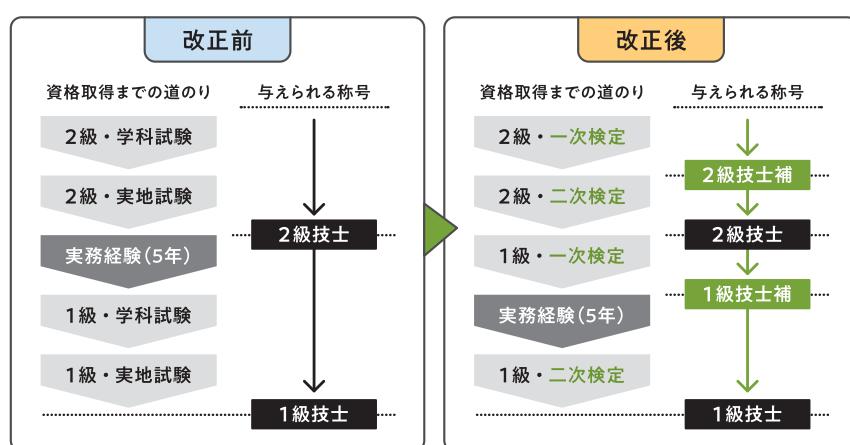
資格の取得により一人ひとりの評価を高めることはもちろん、企業としての評価を高め、企業全体の技術力評価にもつながる、「企業経営上」大変重要な資格です。

メリット3 キャリアアップ、技術力の証として

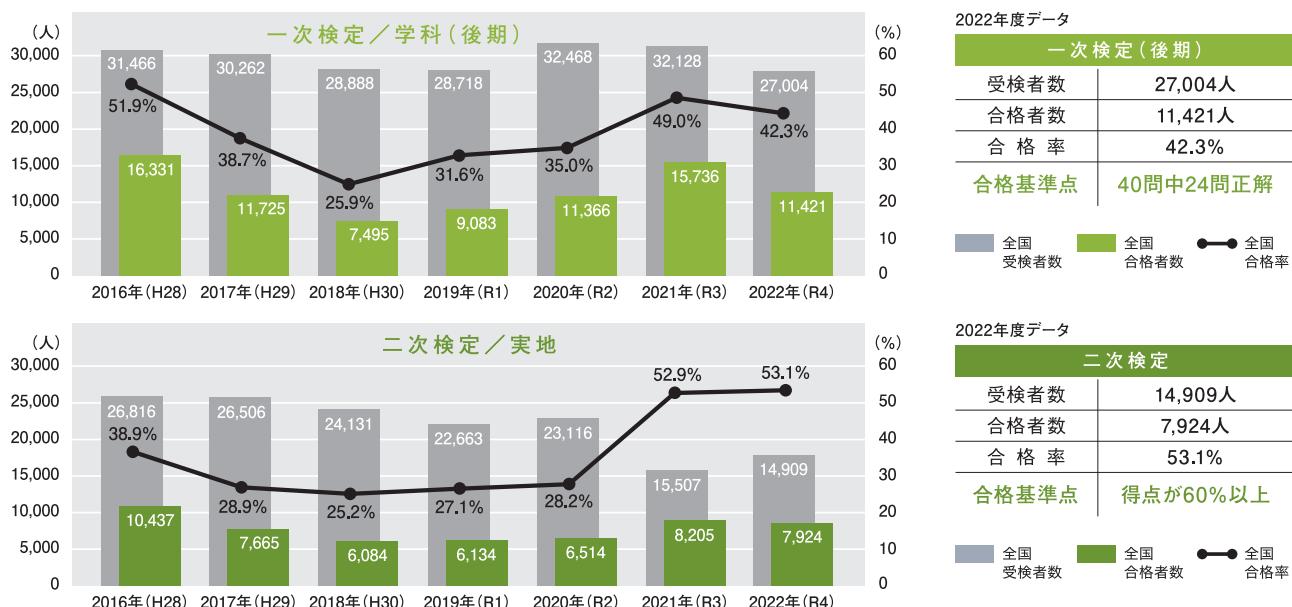
あなた自身にとっても、資格の取得は「技術的評価」と「管理能力」を備えた人材としての証となり、昇進・キャリアアップにつながる条件の一つとなります。個人の技術力の証として、是非とも取得しておきたい資格です。

技術検定制度の見直し（2021年4月1日施行）

- 「学科・実地」から「一次・二次」に名称変更、**一次検定のみで「技士補」の称号を取得**
- 2級「二次検定」合格者はすぐに**1級「一次検定」受検が可能に**
- 一次検定合格は無期限有効、所定の実務経験後には何度も**二次検定からの受検が可能に**



受検者数・合格者数・合格率の推移



※令和3年度以降から実施された二次検定については、一次・二次受検者のうち一次不合格者数は受検者数に含まれておりません。

2024年(令和6年度)2級建築施工管理技術検定 実施日程

【前期】第一次検定のみ 受検

申込期間：令和6年2月上旬～3月上旬（インターネット申込）

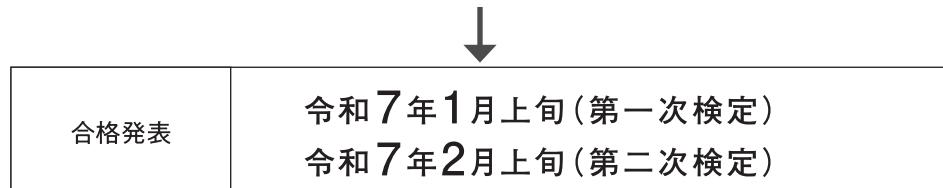


第一次・第二次検定（同日受検）

申込期間：
令和6年7月上旬～7月下旬（書面申込）
令和6年6月下旬～7月下旬（インターネット申込）



※第一次・第二次検定（同日受検）へ申込を行った方で、第一次検定を欠席した方は、第二次検定を受検することはできません。



合格者 の声



2級建築施工管理技士合格!
大久保 仁志さん

会社の将来を考え 仲間と一緒にチャレンジ

数年前から製造以外の材料販売や工事の仕事が増えてきたのですが、現場の方よりも発注側の知識が少ないという状態がネックになっているなど考えて受験を決めました。また、弊社には16人の社員がいますが誰も資格を持っていませんでした。

会社として10年20年先を見たときに、全員無資格では今後価格競争に巻き込まれていくのは目に見えている。会社が生き残っていくには、会社の在り方を変えていかないといけないと思いました。会社の将来のために、今後一緒に支えていくべき仲間に声をかけて、3人で受験にチャレンジすることを決めました。

受験を宣言することで 周りの理解を得る

受験勉強をするために、会社の人たちに2級建築施工管理技士の資格を取りに行くと宣言し、受験勉強期間は受験に集中させてもらえるようお願いしました。皆に知つてもらうことで絶対逃げられなくなるように自分にプレッシャーをかけました。

日建学院に決めた理由は、今まで自分で勉強をしていたのですが、仕事の後、家に帰って参考書を開くというのはなかなか大変で、勉強のための時間をつくるのが難しいと感じていました。建築士会に相談したところ日建学院を紹介され、また担当の方から細かな説明を受けて、これなら資格を取れると思い日建学院に行くことを決めました。

繰り返し視聴できる 映像講義で理解度アップ

受講してみて映像講義は初めての体験だったので、最初は違和感を覚えました。しかし、理解できていないところは、自習で繰り返し視聴できたので、内容を理解するためには良い仕組みだと感じました。

合格できたのは仲間がいたことも大きいですね。仲間とはいって競争相手でもあるので負けたくないという気持ちがありました。周りが合格して自分が不合格になるのも嫌ですから。それがモチベーションになって合格につながったと思います。

会社の10年20年先を考え決めた受験
仲間と一緒に勝ち取った合格!



合格者 の声

2級建築施工管理技士合格!
小櫃 貴義さん

より良いものをつくるため
信頼を得るために資格に挑戦

仕事に対する理解が深まり 責任感が生まれた

建設業に携わるにあたり、資格を取って幅広い知識を持つことで、より良いものをつくり出すことができ、お客様にも信頼していただけると考えました。資格を取得したことで仕事に対する理解が深まり、責任感も生まれ、周囲の見る目も変わってきたかと思います。今後は1級建築施工管理技士の資格も取得するつもりでいますので、特定建設業許可を守っていくのは自分自身だという新たな責任感も生まれてくると思います。

記憶に定着しやすいように 小さな範囲に区切りながら学習

授業でインプットしたことを、すぐに確認テストや問題集でアウトプット。間違えた部分やわからない问题是、テキストで確認してしっかりと理解を深めるようにしました。問題の種類ごとや50問ずつといったように区切りながら小さな範囲で学習を進めることで記憶に定着しやすくするようにしました。

正しい努力を継続することで 結果は絶対に良いものになる

どの業界でも有名になる人、相手を魅了する人はたゆまぬ努力を続けています。勉強は塗装のように反復することでより濃く、より確実に身になります。初めは理解しづらても、知識がついていけば問題がスラスラ解けるようになり、勉強が苦にならなくなるはずです。まずは最初の壁を乗り越えるまで。正しい努力を継続することで結果は絶対に良いものになると思います。



ライセンス・
アドバイザー
の声

『充実した人生』を歩んでいただくことが私たちの使命です



ライセンス・アドバイザー
田村 拓

▼ アドバイザーは 共に闘うパートナー

資格試験の合格のために日建学院への通学を選択してくださった方へ、私たちができること。それは資格試験に「合格」していただくだけでなく、その後、業界で「活躍」して充実した人生を歩んでいただくこと。当たり前のことなのですが、ここに集約されていると考えています。

その目標の実現には、いくつもの壁や上り坂をクリアしていく必要があります。私たちはその必要な時に寄り添い、時に厳しく、共に闘っていく生徒さんのパートナーだと自負しています。その関係性の中で最も大切にしていることは、生徒さんも担当者も人間であるということです。人間は誰しも喜怒哀楽があり、人生楽しい時もあれば苦しい時もあります。

▼ 誰にも相談できず 脱落する人が多い

学習にも同じことが言えると思います。順調に進む時もあれば、思うように成績が伸びない時もあります。その時に諦めてしまうのか?一人で勉強をしていると、そこで悩み、相談できず脱落する人がなんと多いことか! そんな時、「大丈夫ですよ!」「頑張りましょう!」と言う私たちの言葉とサポートが受講生への支えになり、乗り越えていく姿が私たちのやり甲斐と喜びになっています。逆に、学習に手を抜いていると感じた時はもちろん遠慮なく注意しますよ(笑)。大人になると注意してくれる存在ってなかなかいないですね。その役割も担っています(笑)。

▼ 人間味のある お付き合いを

私たちはこれまで多くの合格者の方を輩出してきました。合格した方の学習方法・ノウハウ、学習ペースを知っています。そして、その逆も知っているのです。通学いただいている生徒さんとともに、合格の喜びを分かち合うべく、より人間味を持ち、お互い言いたいことが言えるお付き合いを心がけています。

同じ目標へ一緒に取り組み、この業界で活躍する生徒さんのために、私たちのサポートが絶対にターニングポイントになる自信があります。

手を抜くと
遠慮なく
注意します!



2級建築施工管理技士 資格試験

実際に問題を解いてみよう！

2022年(R4)後期

問題 39

施工管理法/
能力問題

鉄骨の加工に関する記述として、**不適当なものを2つ選べ。**

1. 鋼材の加熱曲げ加工は、青熱脆性域で行った。
2. 鋼材のガス切断は、自動ガス切断機を用いた。
3. 板厚が13mm以下の鋼材のアンカーボルト孔は、せん断孔あけで加工した。
4. 高力ボルトの孔径は、高力ボルトの公称軸径に5 mmを加えた値とした。

2022年(R4)後期

問題 40

施工管理法/
能力問題

鉄筋コンクリート造建築物の解体工事に関する記述として、**不適当なものを2つ選べ。**

1. 解体作業に先立ち、各種設備機器の停止並びに給水、ガス、電力及び通信の供給が停止していることを確認した。
2. 壁及び天井のクロスは、せっこうボードと一緒に撤去した。
3. 驚音防止やコンクリート片の飛散防止のため、全面をメッシュシートで養生した。
4. 各階の解体は、中央部分を先行して解体し、外周部を最後に解体した。

2022年(R4)後期

問題 41

施工管理法/
能力問題

屋上アスファルト防水工事に関する記述として、**不適当なものを2つ選べ。**

1. ルーフィング類は、水上部分から張り付け、継目の位置が上下層で同一箇所にならないようにした。
2. ルーフドレン回りの増張りに用いるストレッチルーフィングは、ドレンのつばに100mm程度張り掛けた。
3. 保護コンクリートの動きによる立上り防水層の損傷を防止するため、成形緩衝材を立上り入隅部に取り付けた。
4. 保護コンクリートの伸縮調整目地の深さは、保護コンクリートの厚さの1/2とした。

2022年(R4)後期

問題 42

施工管理法/
能力問題

ビニル床シート張りの熱溶接工法に関する記述として、**不適当なものを2つ選べ。**

1. 張付け用の接着剤は、所定のくし目ごとを用いて均一に塗布した。
2. シートの張付けは、空気を押し出すようにを行い、その後ローラーで圧着した。
3. 継目の溝切りは、シート張付け後、接着剤が硬化する前に行なった。
4. 溶接継目の余盛りは、溶接直後に削り取った。

2級建築施工管理技士 コースガイド

2024年 3月 ▶ 4月 ▶ 5月 ▶ 6月 ▶

日建学院 2級建築施工管理技士 ストレート合格パック

年間を通して受験対策を準備される方へ
年に2回実施される受験機会すべてに準備をしておきたい
ニーズに応えるパックです。

通学型
学習

Web

3月下旬

一次コース(6月試験向け)
本講義

>>> P22

日建学院 2級建築施工管理技士 一次・二次コース

- 一般教育訓練給付制度
- 人材開発支援助成金

基礎から実力養成、二次対策の
3段階学習法で万全の一次・二次対策!
重要ポイントを整理して一次検定合格の知識を習得する一次コース。
記述式問題を重点に短期間で二次検定合格のポイントを学ぶ二次コース。
双方を総合的に学習し、11月試験で一次・二次のストレート合格を目指します。

通学型
学習

Web

>>> P22

日建学院 2級建築施工管理技士 一次コース(6月試験向け・11月試験向け)

基礎からの実力養成で万全の一次対策!
講義及び模擬試験を通じて本試験に直結する重要ポイントを整理します。
また小テストで成果の確認を行うことで、一次検定の合格力を築きます。

通学型
学習

Web

3月下旬

一次コース(6月試験向け)
本講義

>>> P24

日建学院 2級建築施工管理技士 二次コース

記述式問題に重点を置いた二次対策
難易度の高くなっている記述式問題に重点を置いて
二次対策を学ぶコースです。
試験のツボを押さえた学習により短期間で実力を養成します。

通学型
学習

Web

>>> P24

第一回
一次検定本試験



7月 ▶ 8月 ▶ 9月 ▶ 10月 ▶ 11月 ▶ 12月

8月下旬
一次Webコース(11月試験向け)
本講義

10月下旬
二次コース
本講義

8月下旬
一次・二次コース
本講義

8月下旬
一次コース(11月試験向け)
本講義

10月下旬
二次コース
本講義

第一次・第二次検定本試験

[学費] 300,000 円
(税込 330,000円)
対象者: 初学者／受検経験者
受講形態: 通学・Web
標準開講日: 一次コース(6月)
3月下旬～
一次Webコース(11月)
8月下旬～
二次コース
10月下旬～
学習期間: 受講開始から約7ヵ月間

[学費] 200,000 円
(税込 220,000円)
対象者: 初学者／受検経験者
受講形態: 通学・Web
標準開講日: 8月下旬～
学習期間: 受講開始から約3ヵ月間
Web配信期間: 8月下旬～
11月本試験日まで

[学費] 160,000 円
(税込 176,000円)
対象者: 初学者／受検経験者
受講形態: 通学・Web
標準開講日: (6月) 3月下旬～
(11月) 8月下旬～
学習期間: 受講開始から約3ヵ月間
Web配信期間: (6月) 3月下旬～
6月本試験日まで
(11月) 8月下旬～
11月本試験日まで

[学費] 120,000 円
(税込 132,000円)
対象者: 初学者／受検経験者
受講形態: 通学・Web
標準開講日: 10月下旬～
学習期間: 受講開始から約1ヵ月間
Web配信期間: 10月下旬～
11月本試験日まで



2級建築施工管理技士

コース概要・カリキュラム

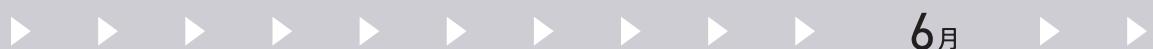
日建学院 2級建築施工管理技士 ストレート合格パック

年間を通して受験対策を準備される方へ

年度内に実施される受験機会すべてに準備をしておきたいニーズにお応えするパックです。6月試験で一次合格を勝ち取り、11月試験で二次合格のための振り返り学習も同時進行させてストレート合格を目指します。

ストレート合格パック

3月下旬



6月

3月下旬

一次コース(6月試験向け)本講義

直前講座

集中ゼミ
公開模擬試験

第一次検定
本試験

日建学院

2級建築施工管理技士 一次・二次コース

基礎から実力養成、二次対策の3段階学習法で万全の一次・二次対策を!

まずは、STEP①「基礎講義」で、以降の講義をスムーズに受講するための基礎力を養成。

さらに、重要ポイントを押さえて一次検定を突破する力を身につけるSTEP②「一次対策講義」、

二次対策に特化したSTEP③「二次対策講義」と、効率的な3段階カリキュラムで合格へと導きます。

11月試験で一気に資格取得を目指す方にオススメです。

一次・二次コース



8月下旬

STEP ①

入学・面接

自宅学習用
教材セット配布

自宅学習【全5回】

自宅学習用テキストで
基礎的な知識を身につけます。

特別研修会

基礎講義【全5回】

自宅学習で学んだ内容を
映像講義にて学びます。

- 建築学:1回
- 施工(躯体工事):1回
- 施工(仕上工事)／共通(設備工事):1回
- 施工管理法:1回
- 法規:1回



[学費] 300,000 円
(税込 330,000円)

通学型
学習

Web

対象者：初学者／受検経験者

受講形態：通学・Web

標準開講日：一次コース(6月)……………3月下旬～
一次Webコース(11月)……8月下旬～
二次コース……………10月下旬～

学習期間：受講開始から約7ヵ月間

8月下旬

10月下旬

11月

8月下旬

一次Webコース(11月試験向け)本講義

10月下旬

二次コース 本講義

直前講座

集中ゼミ
公開模擬試験

第一次・第二次検定
本試験

[学費] 200,000 円
(税込 220,000円)

通学型
学習

Web

- 一般教育訓練給付制度
- 人材開発支援助成金

通学

対象者：初学者／受検経験者

受講形態：通学

標準開講日：8月下旬～

学習期間：受講開始から約3ヵ月間

Web

対象者：初学者／受検経験者

受講形態：Web

配信期間：8月下旬～

11月本試験日まで

9月中旬

10月下旬

11月

STEP ②

一次対策講義【全10回】+テスト【全10回】

重要ポイントを押さえて、
一次検定の合格を目指します。

全編カラー印刷による講義使用パネルを挿入したオリジナルビジュアルテキストを使用し、本試験に最も直結するポイントを学習します。

- 建築学：2回
- 建築施工(躯体)：2回
- 建築施工(仕上げ)共通：2回
- 施工管理法：2回
- 法規：2回

□ テスト：10回

STEP ③

二次対策講義【全6回】+テスト【全3回】

記述式問題に重点を置いた
二次対策

年々難易度の高い問題になってきている「記述式問題」対策を第一に、過去の問題を徹底分析。短期間で試験のツボを押さえて難関試験突破を目指します。

- 経験記述：4回
- 記述対策
- 記述対策(施工)：1回
- (施工管理法・法規)：1回

EDA 二次宿題：3回

□ テスト：3回

直前講座
【全5回】

集中ゼミ…2回
公開模擬試験(一次・二次)
模擬経験記述解説…1回

第一次・第二次検定本試験

EDA 二次宿題(3回)については、経験記述の添削を行います。※提出期限日については、各校までお問い合わせください。

※カリキュラム・配信期間は法改正や試験分析により変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

※各校により開講時期が異なります。詳細は最寄りの日建学院までお問い合わせください。



2級建築施工管理技士

コース概要・カリキュラム

日建学院

2級建築施工管理技士 一次コース

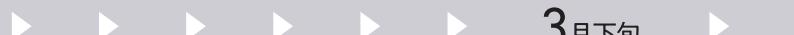
・6月試験向け
・11月試験向け

基礎からの実力養成で万全の一次対策を!

STEP①「基礎講義」では、以降の講義をスムーズに受験するための基礎力を養成。

高い合格率を支えるのはSTEP②「一次対策講義」。講義および模擬試験を通じて本試験に直結する重要ポイントを整理します。効率的なトータルカリキュラムで合格へ導きます。

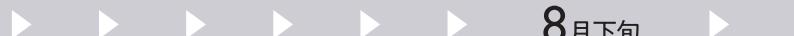
一次コース(6月)



3月下旬



一次コース(11月)



8月下旬



STEP ①

入学・面接	自宅学習【全5回】	特別研修会
自宅学習用教材セット配布	自宅学習用テキストで基礎的な知識を身につけます。	<p>基礎講義【全5回】</p> <p>自宅学習で学んだ内容を映像講義にて学びます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●建築学:1回 ●施工(躯体工事):1回 ●施工(仕上工事)／共通(設備工事):1回 ●施工管理法:1回 ●法規:1回

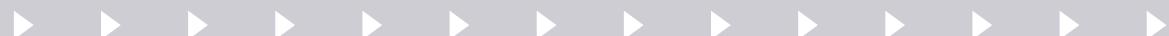
日建学院

2級建築施工管理技士 二次コース

記述式問題に重点を置いた二次対策

年々難易度の高くなる記述式問題の書き方のポイントを学び、施工経験記述では時間内に書き上げるための時間配分と第三者にアピールできる内容(記述)の訓練を行います。試験傾向を踏まえたオリジナルテキストと映像講義、また、模擬試験により重要ポイントを整理し二次検定のツボを押さえ合格力を養成します。

10月下旬



特別研修会 (オリエンテーション)	第1回 経験記述① (二次検定の概要、施工計画)	第2回 経験記述②: RC造	第3回 記述対策①(施工) 二次宿題1 □ テスト 第1回
			□ テスト 第2回



[学費] 160,000 円
(税込 176,000円)

通学型
学習

Web

通学

対象者：初学者／受検経験者
受講形態：通学
標準開講日：(6月) 3月下旬～約3ヶ月間
(11月) 8月下旬～約3ヶ月間

Web

対象者：初学者／受検経験者
受講形態：Web
配信期間：(6月) 3月下旬～6月本試験日まで
(11月) 8月下旬～11月本試験日まで



STEP ②

一次対策講義【全10回】+ テスト【全10回】

重要ポイントを押さえて、
一次検定の合格を目指します。

全編カラー印刷による講義使用パネルを挿入したオリジナルビジュアル
テキストを使用し、本試験に最も直結するポイントを学習します。

- 建築学：2回
- 施工管理法：2回
- 建築施工(躯体)：2回
- 法規：2回
- 建築施工(仕上げ)共通：2回

▣ テスト：10回

直前講座
【全3回】
集中ゼミ・2回
公開模擬試験（一次）

第一次検定本試験

[学費] 120,000 円
(税込 132,000円)

通学型
学習

Web

通学
対象者：初学者／受検経験者
受講形態：通学
標準開講日：10月下旬～
学習期間：受講開始から約1ヶ月間

Web

対象者：初学者／受検経験者
受講形態：Web
配信期間：10月下旬～
11月本試験日まで



第4回

経験記述③：S造

第5回

記述対策②：
(施工管理法・法規)

📝 二次宿題2

▣ テスト 第3回

第6回

経験記述④：木造

公開模擬試験

記述式試験(120分)
模擬経験記述
解説(60分)

📝 二次宿題3

第二次検定本試験

📝 二次宿題(3回)については、経験記述の添削を行います。※提出期限日については、各校までお問い合わせください。

※カリキュラム・配信期間は法改正や試験分析により変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

※各校により開講時期が異なります。詳細は最寄りの日建学院までお問い合わせください。

試験直前の総仕上げ！ 日建学院の公開模擬なら全国規模の実力判断が可能に！

全国統一公開模擬試験

2024年度 実施概要

2級建築施工管理技士 一次模擬試験

受験料 3,000 円 (税込 3,300円)

試験日

■ 6月試験向け

2024年5月下旬

■ 11月試験向け

2024年11月上旬

実施時間

2時間30分

※各校により実施日時が異なる場合があります。

開催場所

日建学院直営校

※開催状況は日建学院「直営校」までお問い合わせください。
(公認スクール・認定校での実施はありません)

2級建築施工管理技士 二次模擬試験

受験料 3,000 円 (税込 3,300円)

試験日

2024年11月上旬

実施時間

2時間

※各校により実施日時が異なる場合があります。

開催場所

日建学院直営校

※開催状況は日建学院「直営校」までお問い合わせください。
(公認スクール・認定校での実施はありません)

2級建築施工管理技士 一次+二次模擬試験

受験料 5,000 円 (税込 5,500円)

試験日

2024年11月上旬

実施時間

4時間30分

※各校により実施日時が異なる場合があります。

開催場所

日建学院直営校

※開催状況は日建学院「直営校」までお問い合わせください。
(公認スクール・認定校での実施はありません)

日建学院の
全国統一公開模擬は、
ココがスゴイ！

POINT

1

すべての問題が、
日建学院オリジナル！

近年の試験出題分析をもとに法改正問題・類似問題・新規問題などすべてが日建学院オリジナル問題。今年度の第一次検定を想定した予想問題です。

POINT

2

解答解説集は、
全問すべてに対応！

全ての解答解説が詳細に載った冊子を受験した方全員に配布します。公開模擬実施日に自分の弱点や間違った問題を再確認。本番の試験前の最終チェックにとても便利、お役立てください。

POINT

3

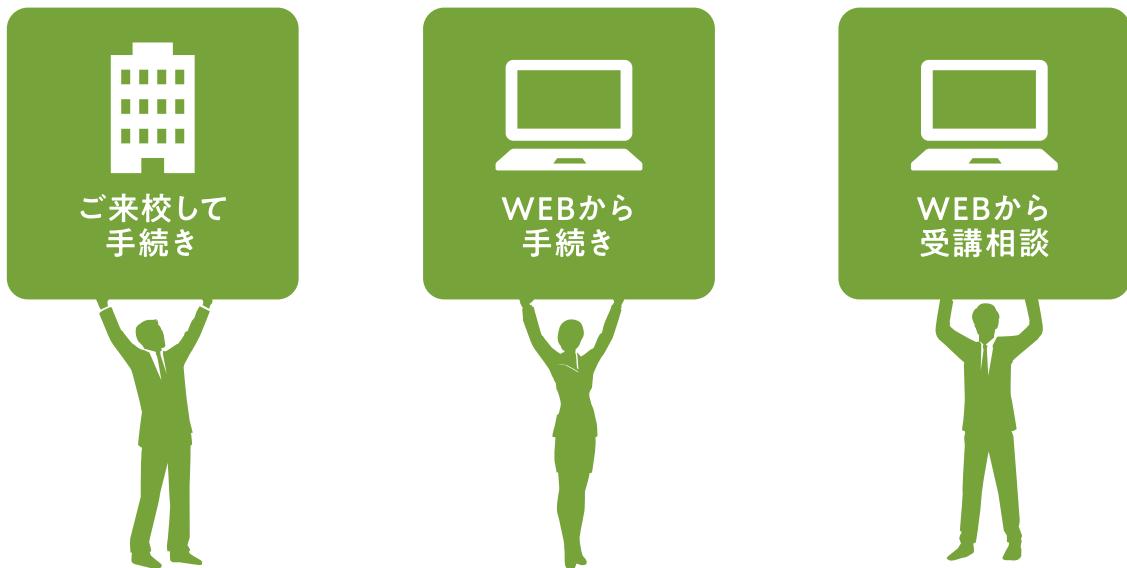
「個人分析表」で
弱点分野を確認できる！

個人分析表は全国順位だけでなく、問題全ての正答率を表示。あなたの弱点分野を詳細に確認できます。さらに、各科目的平均点や順位だけでなく、偏差値による客観的な学力評価の判定もできます。

■ 個人分析表サンプル

2級建築施工管理技士 講座申込方法

講座のお申込は、ご来校いただくかWEBサイトからがおすすめです。
事前のご相談やご質問がある場合は、お気軽にお問い合わせください。



※コースによりお申込方法が異なる場合があります。

日建学院 本校教室一覧

北海道・東北地区

札幌 011-251-6010
苫小牧 011-251-6010
旭川 0166-22-0201
青森 017-774-5001
弘前 0172-29-2561
八戸 0178-70-7500
盛岡 019-659-3900
水沢 0197-22-4551
仙台 022-267-5001
秋田 018-801-7070
山形 023-622-5100
酒田 0234-26-3351
郡山 024-941-1111

関東地区

水戸 029-305-5433
つくば 029-863-5015
宇都宮 028-637-5001
武藏小杉 044-733-2323
小山 0285-31-4331
横浜 045-440-1250
群馬 027-330-2611
厚木 046-224-5001
藤沢 0466-29-6470
山梨 055-263-5100
長野 026-244-4333
松本 0263-41-0044

北千住 03-6850-0120
町田 042-728-6411

武蔵小杉 044-733-2323

小山 0285-31-4331

横浜 045-440-1250

厚木 046-224-5001

藤沢 0466-29-6470

山梨 055-263-5100

長野 026-244-4333

松本 0263-41-0044

東海地区

静岡 054-654-5091

浜松 053-546-1077

沼津 055-954-3100

富士 0545-66-0951

名古屋 052-856-0631

柏 04-7165-1929

新松戸 047-348-6111

浦安 047-397-6780

池袋 03-3971-1101

新宿 03-6894-5800

上野 03-5818-0731

新橋 03-6858-4650

吉祥寺 0422-28-5001

立川 042-527-3291

八王子 042-628-7101

近畿地区

京都 075-221-5911
福知山 0773-23-9121
滋賀 077-561-4351
梅田 06-6377-1055
なんば 06-4708-0445
枚方 072-843-1250
堺 072-228-6728
岸和田 072-436-1510
橿原 0744-28-5600
奈良 0742-34-8771
神戸 078-230-8331
姫路 079-281-5001
和歌山 073-473-5551
田辺 0739-22-6665

中国地区

岡山 086-223-8860
倉敷 086-435-0150
福山 084-926-0570
広島 082-223-2751
岩国 0827-22-3740
山口 083-972-5001
徳山 0834-31-4339
松江 0852-27-3618
鳥取 0857-27-1987
米子 0859-33-7519

四国地区

松山 089-924-6777
西条 0897-55-6770
高松 087-869-4661
高知 088-821-6165
徳島 088-622-5110

長崎 095-820-5100
佐世保 0956-88-2060

大分 097-546-0521

中津 0979-25-0002

熊本 096-241-8880

宮崎 0985-50-0034

延岡 0982-34-7183

都城 0986-88-4001

鹿児島 099-808-2500

天神 092-762-3170

博多 092-233-1156

うるま 098-916-7430

久留米 0942-33-9164

名護 0980-50-9115

※2023年01月29日現在

日建学院認定校

日建学院認定校

日建学院公認スクール

日建学院公認スクール

受講者の生活スタイルは様々です。できることなら通学時間は短いほうがいい。そんな思いで「日建学院認定校」と「日建学院公認スクール」を全国に開校しています。「日建学院認定校」では建築士と土木施工管理技士を中心に運営、「日建学院公認スクール」でも多くの講座を運営しています。提供される講座は、本校と同じカリキュラム、同じ教材でクオリティの高い授業が提供されます。日建学院ホームページの全国学校案内からあなたたちの近くの日建学院をお探し下さい。

北陸地区

新潟 025-245-5001
長岡 0258-25-8001
上越 025-525-4885
富山 076-433-2002
金沢 076-280-6001
KIT前教室 076-293-0821
福井 0776-21-5001

講座一覧

※認定校及び公認スクールでは取扱講座が異なりますので詳しく述べてご確認ください。

建築関連講座

1級建築士学科・設計製図
2級建築士学科・設計製図
インテリアコーディネーター(一次・二次試験)
建築設備士
構造設計1級建築士

不動産関連講座

宅地建物取引士
賃貸不動産経営管理士
管理業務主任者
土地家屋調査士
測量士補

建設関連講座

1級建築施工管理技士
2級建築施工管理技士
1級土木施工管理技士
2級土木施工管理技士
1級管工事施工管理技士
2級管工事施工管理技士
1級造園施工管理技士
2級造園施工管理技士
給水装置工事主任技術者
第三種電気主任技術者試験過去問題
1級エクステリアプランナー
2級エクステリアプランナー
コンクリート主任技士
コンクリート技士
CPDS認定

税務・ビジネス・介護・福祉関連講座

2級ファイナンシャルプランナー(AFP)
3級ファイナンシャルプランナー
日商簿記2級
日商簿記3級
秘書検定3級・2級・準1級筆記試験対策Web
2級建設業経理士Web
福祉介護環境コーディネーター2級
介護福祉士

実務関連講座

構造計算関連

就職・スキルアップ関連講座

JW-CAD
Auto-CAD
DRA-CAD
建築CAD検定試験2級試験対策Web
建築CAD検定試験3級試験対策Web
初心者のためのOffice入門Web
SPL試験対策
中国語能力初級/中級

職業訓練

介護職員初任者研修
介護福祉士実務者研修 通常

法定講習一覧

(株)日建学院実施

- 建築士定期講習
- 宅建登録講習
- 宅建実務講習
- 監理技術者講習
- 評価員講習会
- 第一種電気工事士定期講習



日建学院のホームページ
はこちから▶

担当者コード

最寄り校